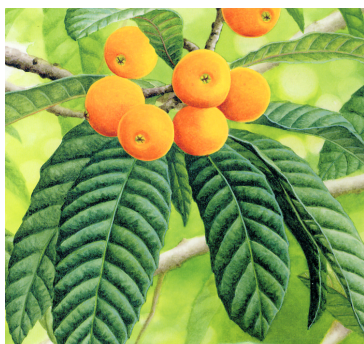


ビワエキスの作り方



ビワの葉や種の有効成分は、切り傷、火傷、虫刺されのほか、かぶれ、じんましん、皮膚炎、にきびなどの皮膚病や打ち身、ねんざ、肩こり、腰痛、関節痛、神経痛などに効果があります。

直接患部に塗ったり温湿布にしたりして利用します。

【ホワイトリカーを使った作り方】

作り方は上記と同様の作り方、エキスの抽出のための期間はやや長めの約4～6ヵ月間、暗い所に保管します。出来上がったら、数枚重ねたガーゼでこして密封容器に移し、薄めずにそのまま使用します。

※ ホワイトリカーはアルコール濃度35度を使うので、薄めずにそのまま使用します。肌の弱い方や濃度が気になる方は精製水で適度に薄めて使用して下さい。

【エタノールを使った作り方】

エタノールを使うと高濃度のエキスを抽出できます。まずビワの葉の両面を良く洗い、十分に乾燥させます。

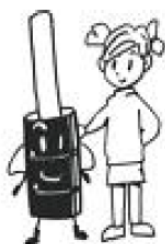
約2cmの幅に刻んだビワの葉を広口びんに入れ、薬用のエタノールを注ぎ密封し暗い所に約3～4ヵ月間保管します。出来上がったら、数枚重ねたガーゼでこして密封容器に移し、精製水で約50%に薄めて使用します。

※ ビワの葉・・・200～300g

※ ビワの種・・・100～200g に対して

※ 日本薬局方エタノール・・・1.5～2.0ℓ

(エタノール・精製水は薬局またはドラッグストアにて購入。)



ビワ温熱療法研究会

〒844-0003

佐賀県西松浦郡有田町上幸平1-8-5

TEL・FAX 0955-42-2466

URL <http://biwa-onq.com/>

E-mail info@biwa-onq.com